

平成 31 年度 授業計画(シラバス)

開講時期	1年次前期	科目区分	専門科目
学科名	公務員専攻科	授業形態	講義演習
担当講師	玉榮智仁	授業科目名	経済 I
単位数	2	時間数	30
受講生の到達目標	講義範囲内の問題において7割以上の正答を目指す。		
授業概要	経済 I では まず、市場の仕組みを理解し金融政策、財政政策を学習しながら、どのような流れで、日本が現在の国際社会での役割を担うようになったかを理解していく。		
授業計画	4月	経済学説の発展、市場の動き	
	5月	金融政策、財政政策、国民所得	
	6月	経済成長とインフレーション	
	7月	戦後の日本経済の動向	
	8月	夏期講習(まとめ)	
	9月	直前演習	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
成績評価の方法	科目評価は模擬試験や随時行われる確認テストを100点満点に換算し、以下4段階で評価する。 優・・・100～85点、良・・・84～70点、可・・・69～55点、不可・・・54点以下。 また出席率、授業態度、提出物に問題がある場合は換算した点数から減算し評価を決定する。		
使用テキスト 及び参考図書	スーパー過去問問題集(実務出版)		
	公務員試験過去問題集(実務出版)		
	公務員試験政治経済(一ツ橋書店)		
学生への メッセージ	経済の分野では、基本となる売り手と買い手の市場での動きを自分の生活と比べながらイメージしていくことが大切と思われる。また、日頃から新聞やテレビなどで、国が行う政策などに関心を向けみなさんの暮らしにメリットがなるのかデメリットになるのかを考えながら世の流れを知ることによって学ぶ楽しさを知ってもらいたい。		

平成 31 年度 授業計画(シラバス)

開講時期	1年次後期	科目区分	専門科目
学科名	公務員専攻科	授業形態	講義演習
担当講師	玉榮智仁	授業科目名	経済Ⅱ
単位数	2	時間数	30
受講生の到達目標	講義範囲内の問題において7割以上の正答を目指す。		
授業概要	経済Ⅱでは、経済Ⅰで学んだ分野を演習を含めながら、次年度の試験にむけて知識の定着を計れるよう学習を進めていく。		
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	経済学説の発展、市場の動きの分野の演習	
	11月	金融政策、財政政策、国民所得分野の演習	
	12月	経済成長とインフレーション分野の演習	
	1月	戦後の日本経済の動向分野の演習	
	2月	総合演習	
	3月	総合演習	
成績評価の方法	科目評価は模擬試験や随時行われる確認テストを100点満点に換算し、以下4段階で評価する。 優・・・100～85点、良・・・84～70点、可・・・69～55点、不可・・・54点以下。 また出席率、授業態度、提出物に問題がある場合は換算した点数から減算し評価を決定する。		
使用テキスト 及び参考図書	スーパー過去問問題集(実務出版)		
	公務員試験過去問題集(実務出版)		
	公務員試験政治経済(一ツ橋書店)		
学生への メッセージ	経済Ⅱでは、時事問題と関連性をもたせながら、なぜ、経済政策が必要なのか？考えることによって金融政策や財政政策の知識の定着につながると思われる。また、教養試験だけでなく、二次試験の論文や集団討論でいかせるように世の中の動向にも関心をもちながら学習して欲しい。		